

大学評価学会年報『現代社会と大学評価』第3号

University Evaluation and Today

発行：大学評価学会 販売：晃洋書房
定価：2000円（税別） 2007年9月発行

◇◇目 次◇◇

特集Ⅰ 何のための評価か、誰のための評価か — どうする日本の大学 —

何のための評価か — 哲学の立場から —	碓井敏正	1
ボローニヤ・プロセス（ヨーロッパ）にみる〈基準〉の視点から	望月太郎	16

特集Ⅱ 社会（地域社会）に対する大学の役割（責任）をどう評価するか

大学・高等教育機関の地域社会貢献をめぐる争点と課題	姉崎洋一	27
大学の地域における役割とその評価	押谷 一	40
大学の社会的責任と大学設置法人のあり方を考える — 地域社会との関わりを中心に —	蔵原清人	51
大学における「健全性」とは何か — 大学は誰に対して開かれるべきか —	紀 葉子	74
事例：東京農業大学	芳澤輝泰	88
京都経済短期大学	藤原隆信	94

論文

産学連携活動に対する評価基準に関する一考察 — 大学知的財産本部整備事業の中間評価の検討 —	新谷由紀子・菊本虔	105
「国公立大学を通じた大学教育改革の支援」の現状と問題点 — 「大学の自主性」に関する検討の一材料として —	川口洋誉	129

大学時評

大学評価の視点から大学憲章を検討する	小山由美	156
--------------------	------	-----

書評

日本女性学会ジェンダー研究会編『男女共同参画／ジェンダーフリー・バッッシング—バックラッシュへの徹底反論—』明石書店、2006年；若桑みどり／加藤秀一／皆川満寿美／赤石千衣子編著『「ジェンダー」の危機を超える！—徹底討論！バックラッシュ—』青弓社、2006年 —「学問・言論の自由」と連帯をめぐって、Tさんへ—	篠原三郎	168
--	------	-----

資料

大学評価京都宣言＝もう一つの「大学評価」宣言	176
大学評価学会設立趣意書	178

大学評価学会規約	181
----------	-----

『現代社会と大学評価』投稿規程・執筆要領	186
----------------------	-----